

会期 2026年11月14日(土)・15日(日)

会場 長野大学

実行  
委員長 中村英三

大会テーマ

ライフステージを通じた  
切れ目のない支援の実現のために

ご挨拶

令和8年(2026年)の第61回研究大会のテーマは「ライフステージを通じた切れ目のない支援の実現のために」といたしました。乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期といったライフステージごとの施策や実践、研究が充実している現状の中、ややもすると、ライフステージごとの議論のみに終始してしまう恐れがあります。そこで、ライフステージごとの議論が充実している今だからこそ、切れ目のない支援とは何かをテーマに施策、実践、研究の到達点を確認できればと考えています。また、その議論を通じて、ライフステージごとの施策、実践、研究の更なる深化のできる機会になればと考えております。

第61回研究大会実行委員長  
長野大学大学院 研究科長 中村英三

## 大会プログラム

### 1. 特別講演

講師: 信州大学医学部子どものこころの発達医学教室  
教授 本田秀夫 先生

演題:「ライフステージを通じた切れ目のない支援」

11月14日(土) 13:00~14:30



### 2. 実行委員会企画シンポジウム

「ライフステージを通じた切れ目のない支援の実現を目指して -乳幼児期・学齢期・成人期の視点から-」

企画者 : 丹野傑史(長野大学)・相馬大祐(長野大学)

話題提供者: 今出大輔(こども家庭庁)・北岡大輔(和歌山大学)・志賀利一(国立重度知的障害者総合施設のぞみの園)

指定討論者: 渡部匡隆(大阪信愛学院大学)

11月14日(土) 14:30~16:00

### 3. 最新研究セミナー / 教育講演 \*実施時間については決定次第、大会ホームページよりお知らせいたします

- ① 演題:「今こそ問い直す、知的障害者への性教育・支援 - 保護からエンパワーメントへ -」 11月14日(土)  
講師:門下祐子(京都教育大学)
- ② 演題:「8050問題の実態と支援 - 重層的支援体制整備事業の実践から -」 11月14日(土)  
講師:齊藤正晃(福井県坂井市役所)
- ③ 演題:「一人ひとりの学びを大切にせる授業の在り方 - 大学と各学校との協働による教室・授業のユニバーサルデザイン -」 11月14日(土)  
講師:長野大学教職センター・長野大学大学院 発達支援学専攻
- ④ 演題:「学齢期における強度行動障害」 11月15日(日)  
講師:村浦新之助(上越教育大学)
- ⑤ 演題:「自閉スペクトラムの科学的支援に向けて - 基礎研究と臨床応用の往還 -」 11月15日(日)  
講師:米田英嗣(青山学院大学)
- ⑥ 演題:「障害者の就労支援」 11月15日(日)  
講師:中尾文香(NPO法人ディーセントワーク・ラボ)
- ⑦ 演題:「適切な合理的配慮の在り方 - 当事者及び障害学生支援の立場から -」 11月15日(日)  
講師:山森一希(大阪大谷大学)

これらの企画に加え、ワークショップや、皆様からの多くの自主シンポジウムや研究発表を通じて、発達障害に関する各分野の研究発展と課題解決に向け、皆様と有意義な議論ができる機会になればと思います。

## 参加申込

大会ホームページ



#### ■申込方法

早期参加申込 (締切: 2026年9月30日)  
直前参加申込 (締切: 2026年11月15日)  
\*申込: 大会ホームページ お支払い: クレジット決済

#### ■大会参加費

	早期参加 申込	直前参加 申込
正会員	7,000円	8,000円
非会員(一般)	8,000円	9,000円
学生会員	3,000円	4,000円
非会員(学生)	3,000円	4,000円

#### ■研究発表費

	費用
自主シンポジウム企画費	5,000円
ポスター発表費	2,000円

## お問い合わせ

日本発達障害学会 第61回大会運営事務局  
株式会社コムラ内  
TEL:03-5377-1336 MAIL:jasdd61@kohmura.co.jp

## アクセスマップ

Google マップ

